

新たに13人を迎え、地域を守る

◎鬼北町消防団入団式

宣誓を述べる新入団員的那須雅人さん



「鬼北町消防団入団式・辞令交付式」は4月8日、広見体育センターで開催され、新たに13人の団員が入団しました。式では、幹部昇格者や新入団員などへの辞令交付のほか、消防庁、日本消防協会から表彰を受けた16人の団員に対する表彰状の伝達式も行われました。兵頭誠亀町長は「二宮悟団長を中心に、町民の生命と財産を守るため、日々精進していただきたい」と、激励しました。式典終了後には、奈良川河川敷で消防署員の指導を受けながら基礎訓練が実施され、消防力の向上に努めていました。

春の訪れを知らせる太鼓と鐘の音

◎大本神社清明祭

勇壮に舞う「鈴の舞」を披露



毎年、二十四節季の中の清明の日にあわせて執り行われている「清明祭」は4月5日、好藤地区の大本神社(内深田)で行われました。当日、神事の後に国指定重要無形民俗文化財に指定されている伊予神楽を奉納。心地よい太鼓の音色が鳴り響く中、「鈴の舞」「うずめの舞」「剣の舞」の3つの演目が披露され、境内に集まっていた参拝客たちは、その優雅さに魅了されていました。神楽奉納後には、敷地内で餅まきも行われ、集まった地元の人たちは、春の訪れを告げるこの日を楽しんでいました。

官民の相乗効果を図り便利帳を発行

◎暮らしの便利帳の共同発行に係る調印式

(株)サイネックス(写真右)と協定を締結



4月11日、鬼北町役場で「鬼北町暮らしの便利帳の共同発行に係る協定書調印式」が行われました。鬼北町では、官民協働事業として、株式会社サイネックスと当町が共同し、町の概要、役場での各種手続き等の行政情報や、観光情報等を一冊にまとめた「鬼北町暮らしの便利帳」を発行します。冊子の発行は8月頃を予定し、町内各戸に配布します。なお、この冊子に係る経費は、掲載する広告収入を財源としているため、今後、(株)サイネックスの職員が、広告掲載をお願いするため、各事業所を訪問する予定です。

期待と不安を胸に学校生活をスタート

◎町内小中学校入学式

在校生が作るアーチで入場



4月9・10日、町内小中学校の入学式が行われ、今年度は、小学校67人(近永小41人、好藤小5人、愛治小4人、三島小5人、泉小8人、日吉小4人)、中学校72人(広見中69人、日吉中3人)が入学しました。保護者や在校生が見守る中、在校生に手を引かれながら入場する新一年生。真新しい制服に身を包み、少し緊張した様子でしたが、先生から名前を呼ばれると、会場中に響き渡る元気いっばいの声で、返事をしていました。先生から教科書が手渡された新一年生は、これから始まる学校生活に期待を膨らませていました。